

“晴れ晴れ！”とした笑顔が広がる、第二の我が家でありたい



(取材／2019年6月)

代表 小山 香里奈

×

ゲスト 野村 宏伸

DATA :



合同会社 にじいろのたね

福岡県春日市天神山七丁目 238

URL : <http://nijironotane.co.jp>

——広々とした一軒家で、過ごしやすそうな放課後等デイサービスですね。

ありがとうございます。子どもたちに伸び伸びと育ってもらいたくて、この場所を選びました。一室にはエアートランポリンも置いているんですよ。他にも絵画教室を開いたり、プールで水泳を教えたりと、様々な経験を通じた療育を心がけています。絵が上手な子、泳ぎが得意な子もいて、子どもたちの新たな才能を発見できた時は大きな喜びがあります。

——小山代表がこの事業を始められたのには、どのような経緯が？

娘が障がいを抱えていることが、放課後等デイサービスで働ききっかけでした。そして、障がいを持つ子の親として、私だからできるサービスがあるのではないかと思います。昨年12月にこちらを立ち上げたのです。素直で純粋な子ばかりで、私のほうが学ばされることも多く、今は毎日がとても楽しいですね。

——同じ気持ちがかかる代表になら、親御さんも安心して任せられるでしょう。

そう言って下さる方も多くですし、普通なら思い悩むところでも、「そんなことありますよね」と笑い合ったりすることもありますね。経験豊かなスタッフさん、温かく見守って下さっている近隣の方々、娘が通う支援学校で出会った横のつながり……周囲の皆様にも支えられています。それも全て娘を通じて広げてこられたご縁ですから、娘が生まれてきてくれたことを本当に感謝しています。

——では最後に、今後の展望を。

子どもたちや親御さんが気軽に立ち寄れて、来ると気持ちが晴れる——そんなもう一つの家になればという想いで『晴れる家』という事業所名を掲げました。今後も皆様に寄り添いながら、未就学児や就労の支援をしたり、子どもたちが自然に触れられる場所を作ったりと、支援の幅を広げていきたいですね。